

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	防災施設の充実と誰もが安全に安心して利用できる多機能な公園施設整備												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	伊賀市												
計画の目標	伊賀市防災計画に基づく地域防災拠点の整備と多様化するスポーツ・レクリエーション需要への対応を目的として既存の公園を拡張整備する。 また、長寿命化計画に基づき、既設公園施設の改築をおこなうことにより、ライフサイクルコストの縮減を図るとともに、誰もが安全に安心して利用できる、市民のゆとり空間を維持していく。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	670	A	662	B	0	C	8	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.19	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	公園施設寿命化計画に基づく整備計画期間中に改修が必要となる公園施設の整備・・・改修済施設を増加させる。 都市公園で所有する公園施設のうち、長寿命化計画により改修が必要な施設数を算出する。 改修済施設の割合=整備計画期間中に改修した施設数/整備期間中に改修が必要な施設数	0%	69%	100%
2	防災公園 (しらさぎ運動公園) 面積の整備率・・・整備率を向上させる。 防災公園として位置づけられた運動公園の整備面積7.9haに対する整備率を算出する。 整備率(%) = (しらさぎ運動公園整備面積/しらさぎ運動公園計画面積) × 100	32%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																								
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況					
												H27	H28	H29	H30	H31								
									一体的に実施することにより期待される効果															
									備考															
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	伊賀市	直接	伊賀市	—	—	公園施設長寿命化対策支援事業（伊賀市）	公園施設の改修等 9公園	伊賀市	■	■	■	■	■	150	—						
	A12-002	公園	一般	伊賀市	直接	伊賀市	—	—	都市公園（しらさぎ運動公園）	園路、広場、多目的グラウンド等整備 7.9ha	伊賀市	■	■				512	—						
												小計						662						
											合計						662							

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	伊賀市	直接	伊賀市	—	—	施設誘導看板設置	しらさぎ運動公園誘導案内板 設置 8基	伊賀市			■				8		—	
		都市公園事業（しらさぎ運動公園）（A12-002）と一体的に整備し、公園利用者の利便性及び災害時の円滑な通行体制を図る。																			
																				8	
																				8	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
伊賀市において目標の達成状況や不達成箇所の要因等の確認・とりまとめを行い事後評価を実施。	令和2年5月
	公表の方法
	伊賀市のホームページにて事後評価書を公開

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	伊賀市公園施設長寿命化計画に基づき、都市公園施設のうち、健全度判定で要改修となった管理施設、便益施設、休憩施設、遊戯施設等の効率的な改修を実施し、ライフサイクルコストの縮減を確保しつつ、施設の長寿命化及び利用者への安全性の向上に寄与した。 また、伊賀市防災計画に基づき地域防災拠点の整備と多様化するスポーツ・レクレーション需要への対応を目的とした「しらすぎ運動公園（既存拡張）」の整備が完了した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	公園施設長寿命化事業の実施により、公園施設が更新されたことで、利便性、安全性が向上し公園利用者数が増加した。

○特記事項（今後の方針等）

伊賀市公園施設長寿命化計画に基づき、引き続き施設の計画的な修繕を実施し、施設の長寿命化と公園利用者の安全を確保する。
--

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	改修済施設の割合＝（整備計画期間中に改修した施設数／整備期間中の改修が必要な施設数）×100	
	最終目標値	100%
	最終実績値	63%
2	整備率＝（しらさぎ運動公園整備面積／しらさぎ運動公園計画面積）×100	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%